

# DENON

**GUI** *Graphical User Interface*

GUIメニューの操作のしかた (🔍14ページ)  
GUIメニューマップ (🔍15ページ)

iPod® 用コントロールドック

# ASD-3W

取扱説明書

**安全にお使いいただくために必ずお守りください。**

- お買い上げいただき、ありがとうございます。
- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- お読みになった後は後日お役に立つこともありますので、必ず保存してください。



iPod は米国およびその他の国々で登録された Apple Inc.の商標または登録商標です。

# 総目次

## ご使用になる前に

付属品について	2
安全上のご注意	2～5
電波に関するご注意	6
取り扱い上のご注意	
携帯電話使用時のご注意	7
お手入れについて	7
リモコンについて	
ご使用になる前に	7
電池の入れかた	7、8
リモコンの使いかた	8
各部の名前とはたらき	9
トップパネル / フロントパネル	9
リアパネル	9
リモコン	9

## 接続のしかた

アダプターを取り付ける	10
外部機器および LAN との接続	11
ネットワークオーディオ	12、13

## GUI メニュー操作

取扱説明書中のタイトルの GUI マーク表示について	14
お買い上げ時の設定の表示について	14
GUI メニュー画面の表示例	14
【例 1】ブラウズメニュー（トップメニュー）	14
カーソル位置の表示	15
GUI メニューの操作のしかた	15
GUI メニューマップ	15

## 設定

ネットワーク	16
1 ネットワーク設定	16～19
2 ネットワーク情報	20

言語の設定	20
GUI	20
1 スクリーンセーバー	20
2 フォーマット	20
3 GUI タイムアウト	20
その他の設定	21
1 iPod の充電	21
2 スライドショー	21
3 スライド間隔	21
4 リピート	21
5 ランダム	21
6 アップデート	21

## 再生のしかた

iPod <sup>®</sup> を再生する	22
準備	22
音楽またはビデオを再生する	22、23
iPod の静止画像やビデオを見る	23
ネットワークオーディオを再生する	23、24
基本操作	25
インターネットラジオを聴く	26
インターネットラジオ局をお気に入りに登録する	25、27
パソコンに保存されている音楽ファイルや画像ファイルを再生する	27

## その他の情報

その他の情報	28、29
故障かな？と思ったら	30、31
再起動 / リセット操作	32

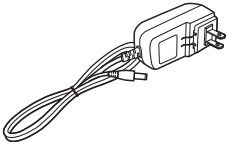
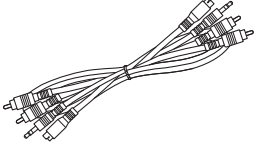
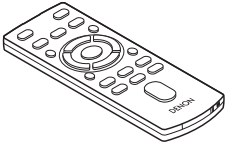
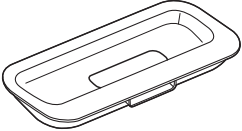

## 保証とサービスについて

保証とサービスについて	33
主な仕様	33、34

## ご使用になる前に

### 付属品について

ご使用前にご確認ください。

AC アダプター …………… 1 個 (型番: KSAFC0600150W1UV-1)	コントロール / オーディオ / ビデオケーブル…………… 1 本 (ケーブルの長さ: 約 2m)
	
リモコン (電池付き) …………… 1 個 (ホワイト: RC-1087) (ブラック: RC-1088)	アダプター (3 種類) …………… 各 1 個
	
無線 LAN 用ロッドアンテナ … 1 個	取扱説明書 (本書) …………… 1 冊 製品のご相談と修理・ サービス窓口一覧表…………… 1 枚 保証書
	

- ※ 指定以外の AC アダプターは使用しないでください。  
火災・感電の原因となります。
- ※ 付属の AC アダプターは本機専用です。  
絶対に他の機器には使用しないでください。  
火災・感電の原因となります。



### 安全上のご注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ずよくお読みください。

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その絵表示と意味は次のようになっています。  
内容をよく理解してから本文をお読みください。

#### 絵表示の例

図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



感電注意

△記号は注意 (危険・警告を含む) を促す内容があることを告げるものです。



分解禁止

⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。



AC アダプターを  
コンセントから  
抜け

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

# 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。



ACアダプターをコンセントから抜く

**万一異常が発生したら、ACアダプターをすぐに抜く**  
煙が出ている、変なにおいがする、異常な音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにACアダプターをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。



必ず実施

**ご使用は正しい電源電圧で**  
表示された電源電圧以外、または船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。火災・感電の原因となります。



**充電するときは付属のACアダプターを使用する**  
指定以外のACアダプターを使用すると電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となります。



必ず実施

**電源コードは大切に**  
電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり、引っ張ったりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら、すぐに販売店に交換をご依頼ください。



接触禁止

**雷が鳴り出したら**  
機器やACアダプターには触れないでください。感電の原因となります。



水ぬれ禁止

**水をかけたり、濡らしたりしない**  
雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。火災・感電の原因となります。



水場での使用禁止

**風呂・シャワー室では使用しない**  
火災・感電の原因となります。



**この機器の内部に異物や水などが入った場合は**  
ACアダプターをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



**落としたり、キャビネットを破損した場合は**  
ACアダプターをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



分解禁止

**キャビネット(裏ぶた)を外したり、改造したりしない**  
内部には電圧の高い部分がありますので、触ると感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

## 警告 つづき



### ACアダプターの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は

ACアダプターを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



### 電池を入れるときは

極性表示(+と-の向き)に注意し、機器の表示どおりに入れてください。

間違えると電池の破裂、液漏れによって、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

## 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



必ず実施

### ACアダプターは確実に接続し、電源コードは束ねたまま使用しない

ACアダプターを接続するときは接続口に確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、火災・感電の原因となることがあります。根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントには接続しないでください。その場合、販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

また、電源コードは束ねたまま使用しないでください。発熱し、火災の原因となることがあります。



禁止



禁止

### 電源コードを熱器具に近付けない

コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



### ACアダプターは布や布団でおおったり、包んだりしない

熱がこもり、ケースが変形し、火災の原因となることがあります。風通しのよい状態でご使用ください。



### ACアダプターを抜くときは

ACアダプターを抜くときは、電源コードを引っ張らずに必ずACアダプターを持って抜いてください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

### 濡れた手でACアダプターを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。



### 機器の接続は説明書をよく読んでから接続する

テレビ・オーディオ機器・ビデオ機器などの機器を接続する場合は、電源を切り、各々の機器の取扱説明書に従って接続してください。また接続は指定のケーブルを使用してください。指定以外のケーブルを使用したり、ケーブルを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。

# ⚠ 注意 つづき



**指定以外の電池は使用しない**  
電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



**リチウム乾電池を廃棄するときは**

＋、一端子に絶縁性テープを貼るなどして絶縁状態にしてから「所在自治体の指示」に従って廃棄してください。

他の金属片等導電性のあるものと一緒に廃棄するとショートして、発火・破裂の原因となることがあります。



禁止

**不安定な場所に置かない**  
ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないください。落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。



禁止

**次のような場所には置かない**

火災・感電の原因となることがあります。

- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるようなところ
- 湿気やほこりの多いところ
- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近くなど高温になる場所



**移動させるときは**

必ず AC アダプターをコンセントから抜き、外部の接続ケーブルを外してからおこなってください。ケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



**長期間の外出・旅行のとき、またはお手入れのときは**

安全のため必ず AC アダプターをコンセントから抜いてください。火災・感電の原因となることがあります。



**お手入れの際は**

安全のため AC アダプターをコンセントから抜いておこなってください。感電の原因となることがあります。

※ 隣り近所への配慮（おもいやり）を十分にいたしましょう。  
※ 特に静かな夜間は、小さな音でも通りやすいものです。  
夜間の音楽鑑賞には、特に気を配りましょう。



音のエチケット

## 電波に関するご注意

- 本機は電波法に基づく工事設計認証を取得した小電力データ通信システムの無線局設備を内蔵しています。
  - 本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。
  - 本機は日本国内でのみ使用できます。  
※ 以下のことをおこなうと法律で罰せられることがあります。
  - 内蔵する小電力データ通信システムの無線局設備を分解 / 改造すること
  - 内蔵する小電力データ通信システムの無線局設備に貼ってある証明ラベルをはがすこと
- ◎ 現品表示について

**2.4 DS/OF 4**

- 2.4 : 2.4GHz 帯を使用する無線設備を表します。
- DS/OF : 変調方式を表します。
- 4 : 移動体識別装置の構内無線局に対して想定される与干渉距離を表します (約 40 m)。
- : 2.4GHz 帯の全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

この機器の使用周波数帯 (2.4GHz) では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局)、特定小電力無線局 (免許を要しない無線局)、およびアマチュア無線局 (免許を要する無線局) が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局およびアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置等についてご相談してください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときには、次の連絡先へお問い合わせください。

連絡先：株式会社デノン

コンシューマーマーケティング

お客様相談センター 045 (670) 5555

<http://denon2.jp/info/info02.html>

- ◎ 本機では、2.4GHz の周波数帯の電波を利用している関係で、下記機器と干渉し、音が途切れたり、雑音が発生したりする可能性があります。

**【2.4GHz の周波数帯を使用している主な機器】**

- 電子レンジ
- 無線 LAN を利用した機器 (ノートパソコン、無線ルーター、無線 LAN 対応 AV 機器等)
- コードレスフォン
- Bluetooth 対応機器
- ワイヤレス対応 AV 機器
- ワイヤレスコントローラー

※ 音が途切れたり雑音が発生したりする場合には、下記の方法で改善する可能性があります。

1. 干渉している機器との距離を離す。
2. 干渉している機器の電源を切る。

- ◎ ペースメーカー等の医療用電気機器をご使用の場合には、各医療用電気機器メーカーまたは販売店に電波による影響をご確認の上ご使用ください。
- ◎ 人ごみの中で使用したり、本機 (ASD-3W) とルーターの間に鉄筋コンクリートの壁や家具などの障害物があると、通信状態が悪くなり音が途切れたり、雑音が発生したりすることがあります。音が途切れたり、雑音が発生したりする場合には、見通しの良い場所に設置し直して下さい。
- ◎ 設置の距離や障害物がない場合でも、電波の反射等により受信がうまくいかない場合があります。その場合には本機 (ASD-3W) の向きや位置を変えると改善することがあります。
- ◎ ラジオやテレビ、BS/CS チューナーなどの電波を利用した機器のそばで使用すると、ノイズが発生することがあります。その場合には機器から遠ざけて設置してください。
- ◎ 本機は盗聴防止機能を搭載しておりますが、第三者が故意または偶然に受信する可能性があります。
- ◎ 本機はご家庭内での音楽、映画等の再生を目的としたホームエンターテインメントシステムです。他の環境、目的での使用はおやめください。

## 取り扱い上のご注意

### 携帯電話使用時のご注意

- ◎ 本機の近くで携帯電話をご使用になると、雑音（ノイズ）が入る場合があります。携帯電話は、本機から離れたところでご使用ください。

### お手入れについて

- ◎ キャビネットや操作パネル部分の汚れを拭き取るときは、柔らかい布を使用して軽く拭き取ってください。
  - 化学どうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- ◎ ベンジン、シンナーなどの有機溶剤および殺虫剤などが本機に付着すると、変質したり変色することがありますので使用しないでください。

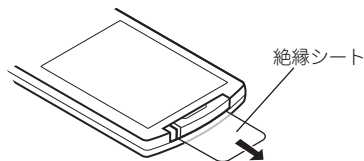


本書に使用しているイラストは、取り扱い方法を説明するためのもので実物と異なる場合があります。

## リモコンについて

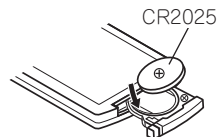
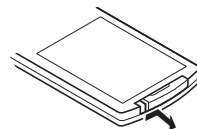
### ご使用になる前に

リモコンをご使用になる前に絶縁シートを引き抜いてください。



## 電池の入れかた

- ① 矢印の方向に裏ぶたを②別売りのリチウム電池（CR2025、1枚）を電池収納部の表示通りに入れる。



- ③ 裏ぶたを元通りにする。

### 電池についてのご注意

- リモコンを本機の近くで操作して本機が動作しないときは、新しい電池と交換してください。（付属の電池は動作確認用です。早めに新しい電池と交換してください。）
- 電池は、リモコンの電池収納部の表示通りに⊕側・⊖側を合わせて正しく入れてください。
- 破損・液漏れの恐れがありますので、
  - 電池をショートさせたり、分解や加熱または火に投入させたりしないでください。
- 万一、電池の液漏れがおこったときは、電池収納部内についた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。
- リモコンを長時間使用しないときは、電池を取り出してください。
- 電池を交換するときは、あらかじめ交換用の電池を用意し、できるだけ速やかに交換してください。

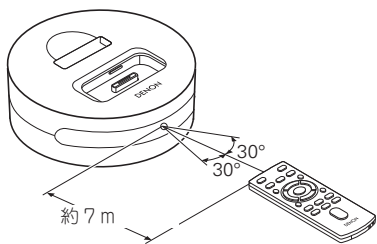


- 指定以外の電池は使用しないでください。  
電池の破裂、液もれによって、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 電池を入れるときは、極性表示（＋と－の向き）に注意し、機器の表示どおりに入れてください。  
間違えると電池の破裂、液もれによって、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- リチウム電池を廃棄する場合は、＋端子に絶縁性テープを貼るなどして絶縁状態にしてから「所在自治体の指示」に従って廃棄してください。  
ほかの金属片等導電性のあるものと一緒に廃棄するとショートして、発火・破裂の原因となることがあります。



## リモコンの使いかた

- リモコンはリモコン受光部に向けてご使用ください。
- 左右 30°までの範囲で約 7m 離れたところまでご使用になれます。



(RC-1087または1088)

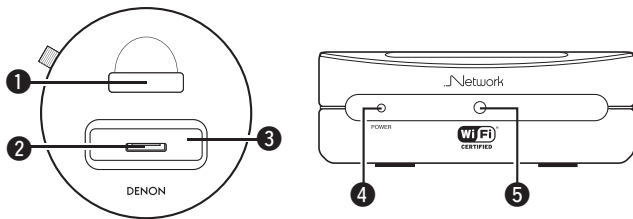
### ご注意

リモコン受光部に、直射日光やインバーター式蛍光灯の強い光または赤外線が当たると、誤動作をしたり、リモコンが操作できなくなったりする場合があります。

## 各部の名前とはたらき

各部のはたらきなど詳しい説明については、( ) 内のページを参照してください。

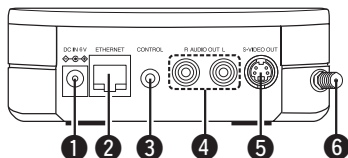
### トップパネル / フロントパネル



- ① リモコンホルダー
- ② ドックコネクター部
- ③ アダプター挿入部 ……………(10)

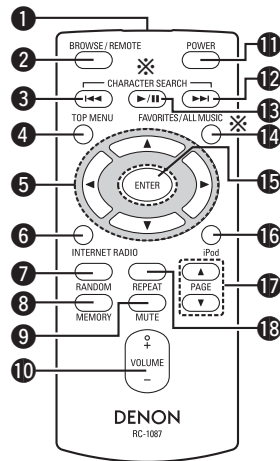
- ④ 電源表示  
ACアダプターのプラグをコンセントに挿入すると、本機の電源が入り、この表示が点灯します。GUIと音声の出力を停止しているときは、消灯します。
- ⑤ リモコン受光部 ……………(8)

### リアパネル



- ① ACアダプター入力端子 (DC IN) ……………(11)
- ② ETHERNET端子 ……………(12)
- ③ コントロール端子 (ステレオミニジャック) ……(11)
- ④ 音声出力端子 (AUDIO OUT) ……………(11)
- ⑤ S映像出力端子 (S-VIDEO OUT) ……………(11)
- ⑥ 無線LANアンテナ端子 (WLAN ANTENNA) ……………(12)

### リモコン



※ 本機では、**CHARACTER SEARCH** および **ALL MUSIC** 機能は、動作しません。

- ① リモコン信号送信窓 ……………(8)
- ② iPod モード切り替えボタン (BROWSE/REMOTE) ……(23)
- ③ スキップボタン (⏮)
- ④ トップメニューボタン (TOP MENU) ……………(15)  
GUIのトップメニューを表示します。
- ⑤ カーソルボタン (△▽◀▶)
- ⑥ インターネットラジオメニューボタン (INTERNET RADIO) ……(26)  
インターネットラジオのメニューを表示します。
- ⑦ ランダムボタン (RANDOM)
- ⑧ メモリーボタン (MEMORY)
- ⑨ ミューティングボタン (MUTE)  
このボタンを押すと、音声の出力が一時停止します。
- ⑩ 音量調節ボタン (VOLUME)  
音量を調節します。
- ⑪ 電源モードボタン (POWER)  
このボタンを押すと、GUIと音声の出力を停止します。停止中(電源表示消灯)もiPodの充電は、おこないません。  
ACアダプターのプラグをコンセントに差している間、本機は通電状態です。外出時や長期間ご使用にならない場合は、ACアダプターのプラグをコンセントから抜いてください。
- ⑫ スキップボタン (▶▶)
- ⑬ プレイ/ポーズボタン (▶/⏸)
- ⑭ お気に入りボタン (FAVORITES/ALL MUSIC) ……(26)
- ⑮ エンターボタン (ENTER)
- ⑯ iPodメニューボタン (iPod) ……(22)  
iPodのメニューを表示します。
- ⑰ ページ切り替えボタン (PAGE△▽)
- ⑱ リピートボタン (REPEAT)

## 接続のしかた

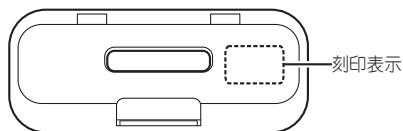
お持ちの iPod® に合う付属のアダプターを本機のアダプター挿入部に取り付けてください。

### アダプターを取り付ける

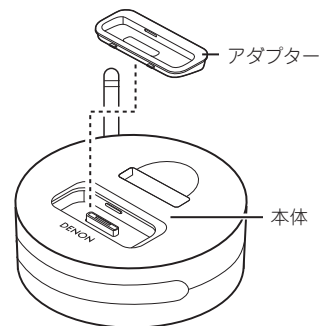


iPod は米国およびその他の国々で登録された Apple Inc. の商標または登録商標です。

【アダプターの底面】



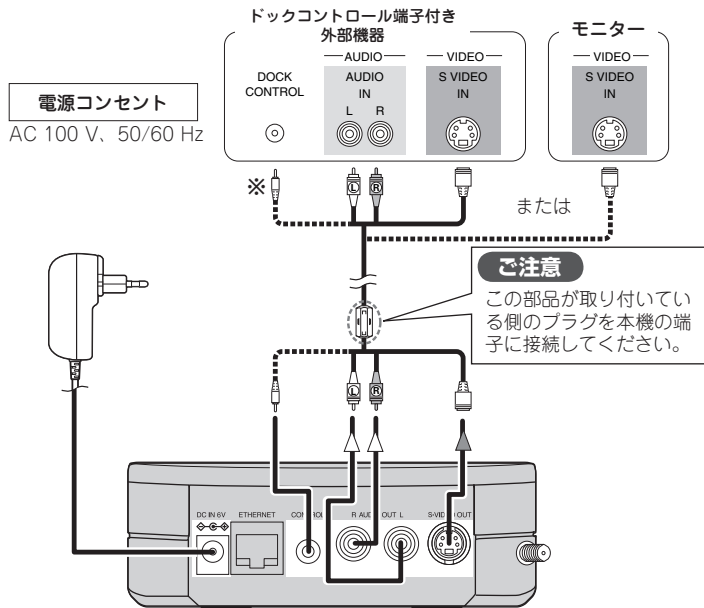
刻印表示	そのアダプターを使って接続出来る iPod
mini	iPod mini
Photo 20, 30GB	iPod Photo 30GB/iPod 20GB カラーディスプレイ
Photo 60GB	iPod Photo 60GB/iPod 40GB カラーディスプレイ



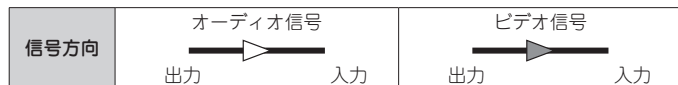
- 本機は、iPod 用純正ドックのアダプターも取り付けることができます。
- “iPod nano” や第 5 世代以降の iPod を接続する場合は、それらに付属のドック用アダプターをご使用ください。
- ドックコネクタを搭載した第 4 世代の iPod を接続する場合は、Apple Inc. 製の Apple iPod Universal Dock アダプター（3 パック）－ iPod with Dock Connector（別売り）を本機に取り付けてご使用ください。

## 外部機器および LAN との接続

本機は、付属の専用リモコンを使用して単独での操作が可能です。お手持ちの機器と接続して、iPod やネットワーク上の音楽ファイルや画像ファイルの再生をお楽しみいただけます。



AC アダプターは容易に抜き差しできる場所のコンセントに差ししてください。  
AC アダプターのプラグをコンセントに差すと、本機の電源が入ります。その時、電源表示が点灯し、15～20 秒後に GUI の画面をモニターに表示します。  
AC アダプターのプラグをコンセントに差している間、本機は通電状態です。外出時や長期間ご使用にならない場合は、AC アダプターのプラグをコンセントから抜いてください。



※ 本機をドックコントロール端子付きの DENON 製機器（本機との接続対応機器）に接続すると、それらの機器から iPod の操作をおこなうことができます。接続される機種によっては、機能が制限される場合があります。

接続機器については  
<http://blog.denon.com/asd-3/> をご確認ください。

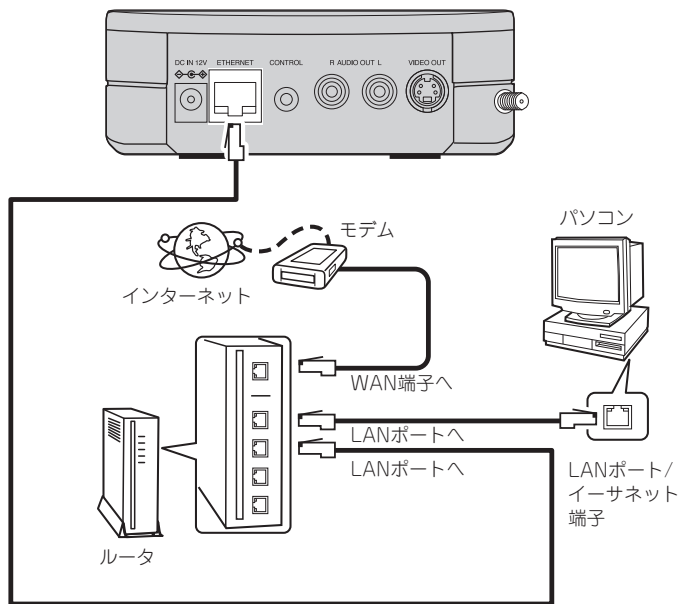
### ご注意

- DOCK CONTROL 端子の接続をおこなうと、ASD-3W はリモコンの操作を受け付けなくなります。その場合は、接続している機器側の受光部にリモコンを向けて操作をしてください。
- 本機との接続対応機器と接続するとき以外は、本機の CONTROL 端子に接続をしないでください。対応されていない機器と接続した場合、誤動作の原因となります。

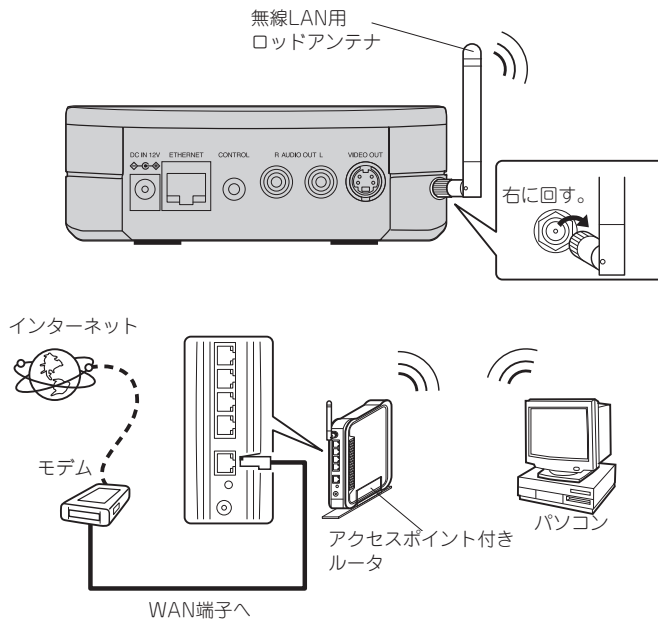
## ネットワークオーディオ

“ネットワーク設定” (P.16～19 ページ)

### 【有線LANの接続】



### 【無線LANの接続】



※ 有線 LAN と無線 LAN を同時に使用することはできません。

AC 電源接続時に有線 LAN が接続されているときは、自動的に有線 LAN モードになります。

AC 電源接続時に有線 LAN が接続されていないときは、自動的に無線 LAN モードになります。

## 必要なシステム

### □ ブロードバンド回線によるインターネット接続

本機のインターネットラジオ機能やファームウェアのアップデートサービスを利用するには、ブロードバンド回線によるインターネットへの接続が必要です。

### □ モデム

ブロードバンド回線と接続して、インターネットに通信をおこなうための機器です。ルータと一体型のももあります。

### □ ルータ

- ・本機を利用するにあたって、次の機能が装備されているルータを推奨します。
- ・DHCP（ダイナミックホストコンフィグレーションプロトコル）機能付き  
本機は自動的にIPアドレスなどの設定をおこないます。
- ・スイッチングハブ部：100BASE-TX  
複数のデバイスを接続するときは、通信速度100Mbps以上のスイッチングハブを搭載するルータをご使用ください。

### □ イーサネットケーブル（CAT-5以上を推奨）

有線LANの場合に使用します。

- 本機にイーサネットケーブルは付属していません。必要な長さのケーブルをご用意ください。
- フラットタイプのイーサネットケーブルはケーブル周囲のノイズを拾いやすく、音声信号にノイズが入ったり、音が途切れる場合があります。ケーブル全体をシールドしてあるSTPタイプのイーサネットケーブルのご使用をお奨めします。

### □ パソコン

Windows Media Player Ver.11,  
DLNA対応のホームネットワークサーバーソフト

- インターネットブラウザ  
Microsoft Internet Explorer 5.01以上
- LANポートがあること
- 300MB以上のハードディスク空き容量

※音楽ファイルや映像ファイルを保存するには、保存のための空き容量が必要です。下記が容量のおおよその目安です。

フォーマット	ビットレート	1分当り	1時間当り
MP3 / WMA MPEG-4 AAC	128 kbps	約 1 MB	約 60 MB
	192 kbps	約 1.5 MB	約 90 MB
	256 kbps	約 2 MB	約 120 MB
WAV (LPCM)	392 kbps	約 3 MB	約 180 MB
	1400 kbps	約 10 MB	約 600 MB
FLAC	1080 kbps	約 7.7 MB	約 464 MB



インターネットの接続については、ISP（インターネット・サービスプロバイダ）またはパソコン関連販売店にお問い合わせください。

### ご注意

- インターネットに接続するには、ISPと契約する必要があります。すでにブロードバンド回線を利用してインターネットに接続されている場合は、新たに契約する必要はありません。
- ISP業者によって使用できるルータの種類が異なります。詳しくは、ISP業者またはパソコン関連販売店にお問い合わせください。
- サーバーによってはビデオファイルが表示される場合がありますが、本機では再生できません。

### □ その他

- ネットワークの設定を手動でおこなうタイプの回線で、プロバイダ契約を結んでいる場合は、GUIメニューの“設定” - “ネットワーク” - “ネットワーク設定”の設定をおこなってください（[P.16~18](#)ページ）。
- 本機はDHCP機能やAuto IP機能を使用して、自動的にネットワークの設定をおこなうことができます。
- ブロードバンドルータ（DHCP機能）をご使用の場合は、本機が自動的にIPアドレスなどの設定をおこないます。DHCP機能のないネットワークに本機を接続してご使用になる場合は、GUIメニューの“設定” - “ネットワーク” - “ネットワーク設定”で、IPアドレスなどの設定をおこなってください（[P.16~18](#)ページ）。
- 本機はPPPoEに対応していません。PPPoEで設定するタイプの回線契約を結んでいる場合は、PPPoE対応のルータが必要です。
- 契約しているISPによっては、インターネットラジオを利用するときにプロキシサーバーの設定が必要な場合があります。インターネットに接続するときにパソコンでプロキシサーバーの設定をおこなった場合は、本機も同様にプロキシサーバーの設定をおこなってください。

## GUI メニュー操作

- 本機では、ほとんどの機能の設定や操作を、モニター画面に表示されたメニューアイコンで操作することができます。
- お買い上げ時の GUI の言語は、英語に設定されています。日本語に設定するときは、GUI メニューの “Setup” - “Language” - “日本語” の手順で設定してください。

## 取扱説明書中のタイトルの GUI マーク表示について

タイトルにこのマークがある項目は、GUIメニューの操作に対応しています。

### ネットワーク

ネットワーク接続の設定をします。



この設定項目、またはこの項目が属するメニュー系列のGUIアイコンです。

## お買い上げ時の設定の表示について

「選択できる項目」の個々の項目の中で、枠線で囲まれている項目が、お買い上げ時の設定値です。

【選択できる項目】

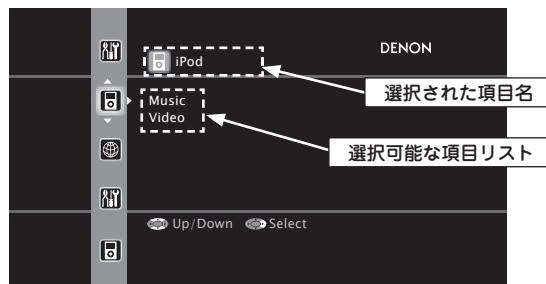
オン

オフ

## GUI メニュー画面の表示例

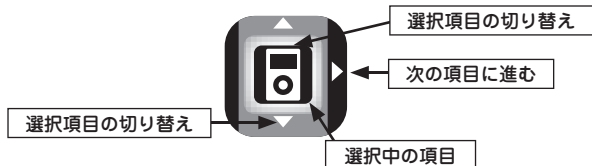
標準的な GUI メニュー画面の表示例を説明します。

### 【例1】ブラウズメニュー（トップメニュー）

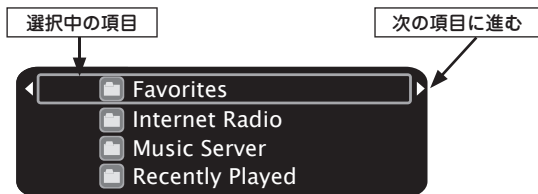


## カーソル位置の表示

### □ アイコン



### □ リスト



- ※  $\Delta$   $\nabla$  で選択項目の切り替え
- ※ **PAGE** $\Delta$  $\nabla$  ボタンを使用して、リストのページの送り / 戻しがおこなえます。

## GUI メニューの操作のしかた

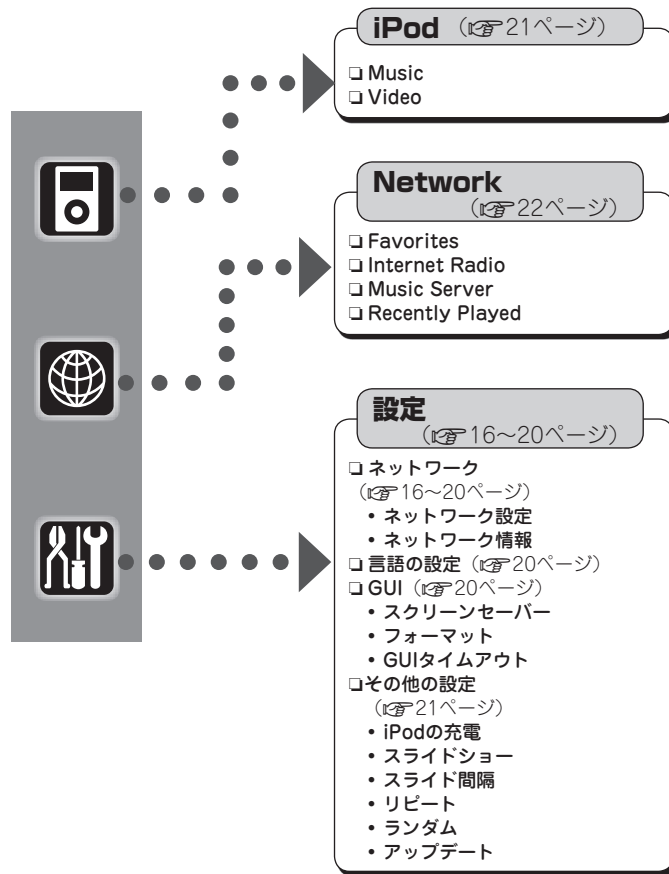
リモコンでも同じ操作ができます。

### 1 $\Delta$ $\nabla$ $\triangleright$ を押して設定 / 操作したいメニューを選ぶ。

※ 前の項目に戻る場合は、 $\triangleleft$  を押してください。

### 2 ENTER を押して、設定を確定する。

## GUI メニューマップ





## 設定



## ネットワーク

ネットワークに関する設定をします。



### ● メニュー階層 ●

設定

ネットワーク

1 ネットワーク設定

2 ネットワーク情報



- ブロードバンドルータ (DHCP 機能) をお使いの方は、本機の初期設定で DHCP 機能が“ON”になっていますので、IP アドレスとプロキシの設定は必要ありません。
- DHCP 機能のないネットワークに本機を接続してお使いになるときは、ネットワークの設定をおこなう必要があります。この場合、ネットワークに関する知識が必要となります。詳しくは、ネットワーク管理者などにお問い合わせください。
- インターネットに接続できない場合は、もう一度接続や設定を確認してください (P.12 ページ)。
- インターネットの接続について分からない場合は、ISP (インターネット・サービスプロバイダ) またはパソコン関連販売店にお問い合わせください。



- DHCP (ダイナミックホストコンフィグレーションプロトコル) :  
本機やパソコン、ブロードバンドルータのようなネットワーク機器に、自動的に IP アドレスなどのネットワーク設定をおこなう仕組みのこと。
- DNS (ドメインネームシステム) :  
ホームページの閲覧時に使用する「www.denon.jp」のようなドメイン名を、実際の通信に使用する IP アドレス (「202.221.192.106」など) に置き換える仕組みのこと。

## 1 ネットワーク設定

有線 LAN または無線 LAN の設定をします。

## 有線 LAN の設定

有線 LAN の設定をします。

### 1 LAN ケーブルを接続する (P.12 ページ)。

### 2 本機の AC アダプターのプラグを電源コンセントに挿入する (P.11 ページ)。

本機は、DHCP 機能によりネットワークの設定を自動的におこないます。  
DHCP 機能のないネットワークに接続する場合のみ、操作 3 の設定をおこなってください。

### 3 GUI メニューの“設定” - “ネットワーク” - “ネットワーク設定” で、IP アドレスを設定する。

① “詳細設定” を選ぶ

② “オフ” に設定

③ アドレスを入力

④ “メニュー終了” をクリック

① “詳細設定” を選び、ENTER を押す。  
② <▷> で“DHCP”を“OFF”に設定し、▽を押す。  
DHCP 機能を無効にします。

- ③ △▽▷でアドレスを入力し、**ENTER**を押す。

### IPアドレス：

入力するIPアドレスは下記の範囲で設定してください。

下記以外のIPアドレスではネットオーディオ機能を使用することができません。

CLASS A：10.0.0.0～10.255.255.255

CLASS B：172.16.0.0～172.31.255.255

CLASS C：192.168.0.0～192.168.255.255

### サブネットマスク：

xDSL モデムやターミナルアダプタを直接本機に接続している場合は、プロバイダから書面などで通知されたサブネットマスクを入力します。通常は255.255.255.0が入ります。

### デフォルトゲートウェイ：

ゲートウェイ（ルータ）に接続している場合は、そのIPアドレスを入力します。

### プライマリー DNS セカンダリー DNS：

プロバイダから書面などで通知されたDNSアドレスが1つの場合は、“プライマリー DNS”に入力してください。2つ以上の場合は、1つを“セカンダリー DNS”に入力してください。

- ④ ▽で“メニュー終了”を選び、**ENTER**を押す。設定が完了します。

- ※ プロキシ経由でネットワークに接続している場合は、“プロキシ”を選び、**ENTER**を押す（ 19 ページ「プロキシの設定」）。

## 無線 LAN の設定

無線 LAN の設定をします。

### 1 ロッドアンテナを取り付ける（ 12 ページ）。

※ LAN ケーブルが接続されている場合は、LAN ケーブルを外してください。

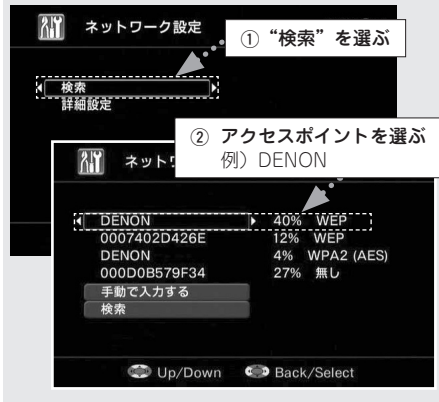
### 2 本機の AC アダプターのプラグを電源コンセントに挿入する（ 11 ページ）。

### 3 GUI メニューの“設定”－“ネットワーク”－“ネットワーク設定”で、アクセスポイントを設定する。


接続するアクセスポイントを自動検索する場合は、「自動設定」をご覧ください。

接続するアクセスポイントを手動で設定する場合は、「手動設定」をご覧ください。

#### □ 自動設定



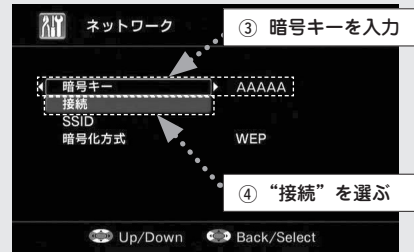
- ① “検索”を選び、**ENTER**を押す。設定済みのアクセスポイントが表示されます。
- ② △▽で通信するアクセスポイントを選び、**ENTER**を押す。

※ アクセスポイントが自動で検索できない場合は、「手動設定」をおこなってください（ 18 ページ）。

※ アクセスポイントを再検索する場合は、▽で“検索”を選び、**ENTER**を押す。



- ③ 操作②で選んだアクセスポイントに暗号化設定がある場合には、暗号キーを入力する。（暗号化設定がない場合は、操作④へ進んでください。）



△▽◀▷で暗号キーを入力し、**ENTER**を押す。  
アクセスポイントと同じ暗号キーを入力します。

#### 【入力できる文字】

A ~ Z a ~ z 0 ~ 9

!“#%&'()\*+,-./:;<=>?@[\\] (空白)

インターネットの接続設定で、セキュリティの設定をしていない場合には、この設定は必要ありません。

- ④ ▽で“接続”を選び、**ENTER**を押す。  
ネットワークへの接続を開始します。

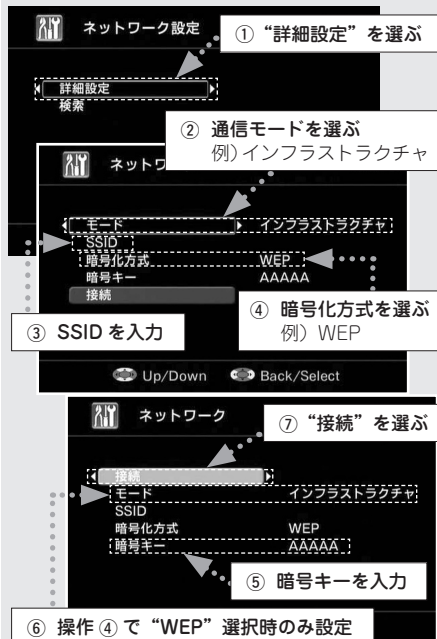


本機は、DHCP 機能によりネットワークの設定を自動的におこないます。  
DHCP 機能のないネットワークに接続する場合のみ、操作4の設定をおこなってください。



“WEP”で暗号化されているネットワークに接続する場合は、アクセスポイントの“デフォルトキー”を“1”に設定してください。

#### □ 手動設定



- ① “詳細設定”を選び、**ENTER**を押す。

- ② ◀▷でモードを選び、▽を押す。

#### 【選択できる項目】

##### インフラストラクチャ：

アクセスポイントを経由して通信するときに選  
びます。

##### アドホック：

アクセスポイントを経由しないで、直接通信す  
るときに選びます。

- ③ △▽◀▷で無線ネットワーク名 (SSID) を入  
力し、**ENTER**を押す。

#### 【入力できる文字】

A ~ Z a ~ z 0 ~ 9

!“#%&'()\*+,-./:;<=>?@[\\] (空白)

- ④ △▽で暗号化方式を選び、▽を押す。

#### 【選択できる項目】

無し：

暗号化していない場合に選びます。  
暗号化しなくても使用できますが、セキュリ  
ティー向上のため、暗号化することをおすす  
めします。

WEP WPA-PSK(TKIP)

WPA-PSK(AES) WPA2-PSK(AES)：

お使いのアクセスポイントの暗号化設定に合  
わせて、暗号化方式を選びます。

※ “WEP”で暗号化されているネットワークに接  
続する場合は、アクセスポイントの“デフォ  
ルトキー”を“1”に設定してください。

- ⑤ △▽◀▷で暗号キーを入力し、**ENTER**を押す。  
アクセスポイントと同じ暗号キーを入力します。

#### 【入力できる文字】

A ~ Z a ~ z 0 ~ 9

!“#%&'()\*+,-./:;<=>?@[\\] (空白)

インターネットの接続設定で、セキュリティの  
設定をしていない場合には、この設定は必要  
ありません。

- ⑥ ▽で“接続”を選び、**ENTER**を押す。  
ネットワークへの接続を開始します。



本機は、DHCP 機能によりネットワークの設定を自動的におこないます。  
DHCP 機能のないネットワークに接続する場合のみ、操作 4 の設定をおこなってください。

## 4 IP アドレスを設定する。

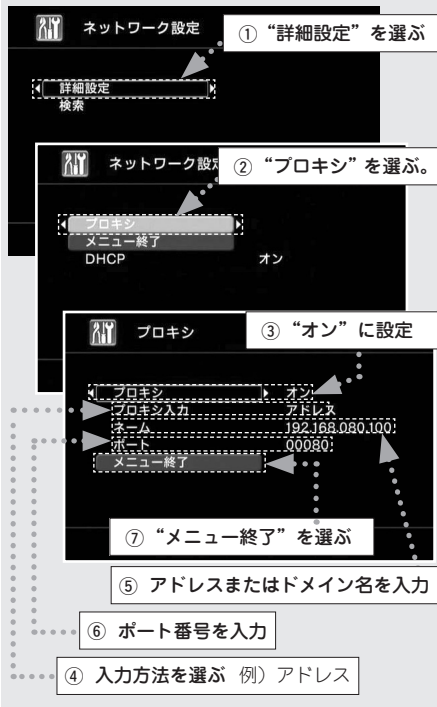
※ 詳しくは、「有線 LAN の設定」(P.16 ページ)の操作 3 をご覧ください。



IP アドレスを自動で割り当てる DHCP 機能がないルータをお使いの場合は、手動で設定をおこなってください。

## □ プロキシの設定

インターネットにプロキシサーバーを経由して接続する場合に設定します。



- ① GUIメニューの“設定”-“ネットワーク”-“ネットワーク設定”で“詳細設定”を選び、**ENTER**を押す。

- ② △▽で“プロキシ入力”を選び、**ENTER**を押す。

- ③ ◀▶で“プロキシ入力”を“オン”に設定し、▽を押す。

プロキシサーバーを有効にします。

- ④ ◀▶でプロキシサーバーの入力方法を選び、▽を押す。

【選択できる項目】

**アドレス**：

アドレスで入力する場合に選びます。

**ネーム**：

ドメイン名で入力する場合に選びます。

- ⑤ △▽▶でプロキシサーバーのアドレスまたはドメイン名を入力し、**ENTER**を押す。

操作④で“アドレス”を選んだ場合：  
アドレスを入力します。

操作④で“ネーム”を選んだ場合：  
ドメイン名を入力します。

【入力できる文字】

A ~ Z a ~ z 0 ~ 9

! “ # % & ’ ( ) \* + , - . / : ; < = > ? @ [ \ ] (空白)

- ⑥ △▽◀▶でプロキシサーバーのポート番号を入力し、**ENTER**を押す。

- ⑦ ▽で“メニュー終了”を選び、**ENTER**を押す。  
設定が完了します。

## 2 ネットワーク情報

ネットワーク情報を確認します。

### 【確認できる項目】

SSID DHCP=オンまたはオフ IPアドレス

MACアドレス

## 言語の設定

GUIに表示する言語を設定します。

GUI



設定

言語の設定

### 【選択できる項目】

English Deutsch Français

Español 日本語

## GUI

GUIの表示に関する設定をします。

GUI



設定

GUI

1 スクリーンセーバー

2 フォーマット

3 GUIタイムアウト

### 1 スクリーンセーバー

スクリーンセーバーの表示を設定します。  
約3分間同じ画面の表示が続くとスクリーンセーバー機能が働き、モニター画面の焼き付きを防止します。

### 【選択できる項目】 オン オフ

## 2 フォーマット

使用するモニターに合わせて出力する映像信号方式を選びます。  
(通常は設定する必要はありません)

### 【選択できる項目】

NTSC PAL

### ご注意

接続しているモニターの映像信号方式と異なる方式に設定すると、映像が正しく表示されません。その時はGUIを使わない次の方法で映像信号方式を切り替えてください。



リモコンでの設定のしかた

### 【NTSC方式の設定】

- TOP MENUボタンとPAGE△ボタンを3秒間長押しします。  
“NTSC” に設定されます。

### 【PAL方式の設定】

- TOP MENUボタンとPAGE▽ボタンを3秒間長押しします。  
“PAL” に設定されます。

### 3 GUIタイムアウト

操作されないときのGUIの表示時間を設定します。

### 【選択できる項目】

常に表示 30s 10s

## その他の設定

その他の設定をします。

GUI



### 設定

#### その他の設定

1 iPodの充電

2 スライドショー

3 スライド間隔

4 リピート

5 ランダム

6 アップデート

### 1 iPodの充電

iPodの充電をする、しないを設定します。

[選択できる項目] オン オフ

### 2 スライドショー

スライドショー機能を使用する、しないの設定をおこないます。

[選択できる項目] オン オフ

### 3 スライド間隔

スライドショーの間隔を設定します。

[選択できる項目]

5s 10s 15s 20s 30s 40s 60s

### 4 リピート

リピートモードの設定をします。

[選択できる項目] すべて 1曲 オフ

### 5 ランダム

シャッフルモードの設定をします。

[選択できる項目]

曲 アルバム オフ (iPod)

(オン) オフ (ネットワークオーディオ)

※ ネットワークオーディオでは、曲ごとのランダムモードのみ働きます。

### 6 アップデート

ファームウェアをアップデートします。

本機をネットワークに接続することにより、最新版のファームウェアにアップデートすることができます。

本機をご使用の際は、最新版のファームウェアにアップデートすることをおすすめします。

#### ご注意

アップデートすると設定された内容が初期化され、お気に入りの登録された内容や Recently Played リストなどはすべて消去されますので、あらかじめご了承ください。

## アップデートのしかた

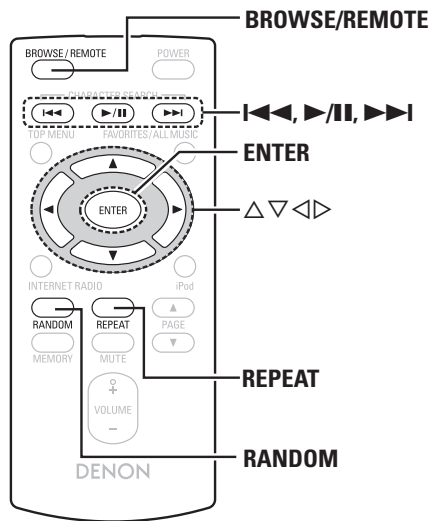
- ① モニターおよびネットワークの接続をおこなう (11、12 ページ)。
- ② 本機の AC アダプターのプラグを電源コンセントに挿入する (11 ページ)。
  - 約 20 ～ 30 秒後に GUI 画面を表示します。
- ③ ネットワーク接続の設定をおこなう (16 ～ 19 ページ)。
- ④ GUI 画面を見ながら、リモコンの  $\Delta$   $\nabla$   $\triangleleft$   $\triangleright$  ボタンで“設定” - “その他の設定” - “アップデート”を選ぶ。
- ⑤ “スタート”を選び、ENTER を押す。
  - ENTER ボタンを押すと、自動的にファームウェアのアップデートがはじまります。
  - “Now Updating. During this process screen will go blank for several minutes. Do not turn off.” が数秒間表示された後、GUI 画面が消灯します。
  - ファームウェアのアップデート中は、GUI 画面が消灯し、電源表示が点灯します。
  - アップデートにかかる時間は、ブロードバンドのインターネット回線で約 10 ～ 15 分です。この時間は、サーバーの状況やインターネットの速度によって前後する場合があります。
  - アップデートが終了すると、自動的に GUI 画面を表示します。
  - 本機の AC アダプターのプラグを電源コンセントから抜くと、アップデートを終了します。

#### ご注意

本機がインターネットに接続できない場合、⑤の操作はできません。このような場合は、操作②からやり直してください。



すでに最新のファームウェアになっている場合は、⑤の操作をおこなった際に“Latest Firmware”を表示します。この場合、アップデートの必要はありません。



## 再生のしかた

### iPod® を再生する



iPod は、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc. の商標または登録商標です。

※ iPod は、著作権のないコンテンツまたは法的に複製、再生を許諾されたコンテンツを個人が私的に複製、再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。

### 準備

ASD-3W に iPod をセットする。



(iPod 画面)

※ iPod に上記の画面が表示されないときは、もう一度正しく接続し直してください。

### ご注意

- iPod の種類またはソフトウェアのバージョンによっては、機能の一部が動作しない場合があります。
- 万一、iPod のデータが消失または損傷しても、弊社は一切責任を負いません。

## 音楽またはビデオを再生する

- 1 △ ▽ で iPod メニューを選び、ENTER または ▷ を押す。
- 2 △ ▽ でメニューを選び、ENTER または ▷ で再生したい音楽またはビデオファイルを選ぶ。
- 3 ENTER、▷ または ▶/|| を押す。再生がはじまります。

### 一時停止するには

再生中に ENTER または ▶/|| を押す。もう一度押すと、再生を再開します。

### 早送りや早戻しをするには

再生中に ◀◀ または ▶▶ を長押しする。

### 頭出しをするには

再生中に △ (前の曲の頭出し) または ▽ (次の曲の頭出し) を押すか、◀◀ または ▶▶ を押す。

### 停止するには

再生中に ENTER を長押しする

### リピート再生をするには

REPEAT を押す。



**GUI** : “設定” - “その他の設定” - “リピート” (☞ 21 ページ)



iPodの写真データやビデオをモニターに映し出すには、iPodの“スライドショー設定”または“ビデオ設定”の“TV出力”を“オン”に設定する必要があります。詳しくは、iPodの取扱説明書をご覧ください。

シャッフル再生をするには  
**RANDOM**を押す。



**GUI**: “設定” - “その他の設定” -  
“ランダム” (p.20ページ)

ブラウザモードとリモートモードを切り替えるには

**BROWSE/REMOTE**を長押しする。

#### □ ブラウズモード

iPodの情報を、ASD-3Wと接続しているモニターの画面に表示させて操作をおこなうモードです。このモードでは、iPodを直接操作することや、スライドショー機能の操作はおこなえません。スライドショーをおこなうときはリモートモードにしてください。

#### □ リモートモード

iPodに表示される画面を見ながらiPodを直接操作するモードです。このモードではモニターにGUIの操作ガイドは表示されません。

## iPodの静止画像やビデオを見る

iPodの写真データをモニターで見ることができます。(スライドショーやビデオ機能があるiPodのみ)

**1 BROWSE/REMOTE**を長押ししてリモートモードにする。

**2** **△** **▽**で再生メニュー(“写真ファイル”または“ビデオファイル”)を選び、**ENTER**または**▷**で再生するファイルを選ぶ。

**3** 再生したい画像が表示されるまで、**ENTER**、**▷**または**▶/||**を押す。



iPodの写真データやビデオをモニターに映し出すには、iPodの“スライドショー設定”または“ビデオ設定”の“TV出力”を“オン”に設定する必要があります。詳しくは、iPodの取扱説明書をご覧ください。

## ネットワークオーディオを再生する

インターネットラジオやパソコンに保存されている音楽ファイルや画像ファイルを再生することができます。

### □ インターネットラジオ機能について

- インターネットラジオとは、インターネット上に配信されているラジオ放送です。世界中のインターネットラジオ放送を聴くことができます。本機には、次のインターネットラジオ機能がありません。
  - ジャンル別、地域別によります。
  - MP3やWMA (Windows Media Audio) フォーマットのインターネットラジオ放送を聴くことができます。
  - パソコン上のWebブラウザから弊社のインターネットラジオ用のURLにアクセスすると、お気に入りのラジオ局を登録することができます。
    - ※ お客様の機器ごとに管理をしますので、MACアドレスやE-mailアドレスの登録が必要になります。
    - 専用URL : <http://www.radiodemon.com>
- 本機のインターネットラジオ局リストは、ラジオ局データベースサービス (vTuner) を利用しています。このデータベースサービスは、本機用に編集および作成されたリストです。
  - ※ ラジオ局データベースサービスは、予告なく停止する場合があります。



## ❑ ミュージックサーバー機能について

ネットワークを経由して、本機と接続されたパソコン（ミュージックサーバー）に保存された音楽ファイルまたはプレイリスト（m3u, wpl）を再生することができます。

本機のネットワークオーディオ再生機能には、次の技術を利用してサーバーに接続できます。

- Windows Media Player Network Sharing Service
- Windows Media DRM10

## 【アルバムアート機能】

アルバムアートが含まれるファイルを再生すると、アルバムアートが表示されます。



WMA（Windows Media Audio）の音楽ファイルは、Windows Media Player ver.11 を使用しているときだけ、アルバムアートの再生ができます。

## 【スライドショー機能】

ミュージックサーバーの中のフォルダにある静止画をスライドショーのように再生することができます。

スライドショーの間隔は設定することができます。



本機で静止画を再生するとき、それらはフォルダにある順番で再生されます。

## “Windows Media Player ver.11” のインストール方法

- ① Windows XP Service Pack 2 のインストールがされていない場合は、マイクロソフト社から無料のダウンロードをおこなうか、Windows アップデートインストーラを経由しておこないます。
  - ② マイクロソフト社から直接、または Windows アップデートインストーラを使用して、Windows Media Player ver.11 の最新版をダウンロードします。
  - ③ Windows Media Player ver.11 をマイクロソフト社から直接、または Windows アップデートインストーラを使用してダウンロードします。
- ※ Windows Vista をご使用の場合は、新たにダウンロードする必要はありません。

## 【再生可能なフォーマットとその詳細】

	インターネットラジオ	ミュージックサーバー ※
<b>WMA</b> (Windows Media Audio)	○	○
<b>MP3</b> (MPEG-1 Audio Layer-3)	○	○
<b>WAV</b>	-	○
<b>MPEG-4 AAC</b>	-	○*
<b>FLAC</b> (Free Loseless Audio Codec)	-	○
<b>JPEG</b>	-	○

ネットワーク経由での音楽ファイルの再生には、そのフォーマットの配信に対応したサーバーまたはサーバーソフトウェアが必要です。

※：著作権保護の無いファイルのみ再生できます。

インターネット上の有料音楽サイトからのダウンロードコンテンツには著作権保護がかかっています。また、パソコンで CD などからリッピングする際に WMA でエンコードすると、パソコンの設定により著作権保護がかかる場合があります。

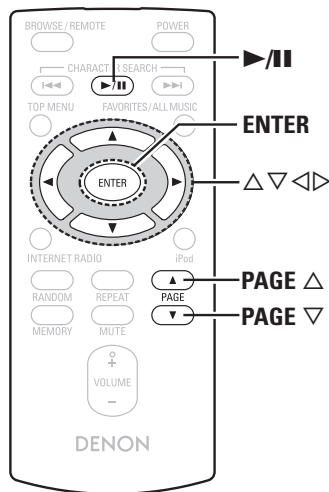
※ ミュージックサーバー

- WMP3 ID3-Tag (Ver.2) に対応していません。
- WMA META タグに対応していません。

## 【再生可能なフォーマット】

	サンプリング 周波数	ビットレート	拡張子
<b>WMA</b> (Windows Media Audio)	32/44.1/48 kHz	48~192 kbps	.wma
<b>MP3</b> (MPEG-1 Audio Layer-3)	32/44.1/48 kHz	32~320 kbps	.mp3
<b>WAV</b>	32/44.1/48 kHz	-	.wav
<b>MPEG-4 AAC</b>	32/44.1/48 kHz	16~320 kbps	.aac/m4a/mp4
<b>FLAC</b> (Free Loseless Audio Codec)	32/44.1/48 kHz	-	.flac

WAV format の量子化ビット数（Quantization bit rate）は、16bit です。



## 基本操作

### 1 準備をする。

- ① ネットワーク環境を確認してから、本機の電源を入れる。  
([12](#) ページ「ネットワークオーディオ」)
- ② 設定が必要な場合は、“ネットワーク設定”をおこなう。  
([16](#) ページ“ネットワーク設定”)
- ③ パソコンの準備をする。  
([パソコンの取扱説明書](#))  
“Windows Media Player Ver.11”をインストールする。  
([24](#) ページ“Windows Media Player Ver.11”のインストール方法)

### 2 △▽で“ネットワーク”を選び、ENTERまたは▶を押す。

**GUI**: “ネットワーク” ([16](#) ページ)

### 3 △▽でメニューを選び、ENTERまたは▶で再生したい音楽ファイルを選ぶ。

### 4 ENTERまたは▶を押す。 再生がはじまります。

※ ネットワークが接続されないときは、一度 AC アダプターのプラグを電源コンセントから抜き、電源を入れ直してください。

### 一時停止するには

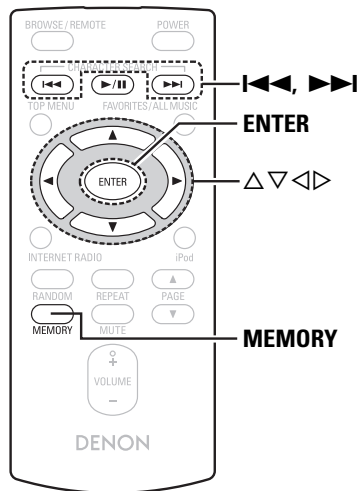
再生中に **ENTER** または **▶/||** を押す。  
もう一度押すと、再生を再開します。

### 停止するには


再生中や一時停止中に **ENTER** を長押しする。

### ページのアップやダウンをするには

**PAGE △** (アップ) または **PAGE ▽** (ダウン) を押す。



## インターネットラジオを聴く

- 1 △ ▽ を押して“Internet Radio”を選び、ENTER または ▷ を押す。
- 2 △ ▽ を押して再生したい項目を選び、ENTER または ▷ を押す。  
ステーションリストを表示します。  
再生可能な放送局の先頭に、 が付きます。
- 3 △ ▽ を押して放送局を選び、ENTER または ▷ を押す。



インターネット上には数多くのインターネットラジオ局があり、各ラジオ局から配信される放送や楽曲のビットレートには高低様々なものがあります。一般的に、ビットレートが高いほど高音質になりますが、通信回数やサーバーの混雑具合によってはストリーミングしている音楽や音声が届きやすくなります。逆にビットレートが低ければ音質は低下しますが、途切れにくくなります。

## 最近聴いたインターネットラジオ局

メニューから最近聴いたインターネットラジオ局を選択することができます。

- 1 △ ▽ で“Recently Played”を選び、ENTER または ▷ を押す。
- 2 △ ▽ を押して再生したい項目を選び、ENTER または ▷ を押す。

### ご注意

“Recently Played”に登録できるのは20局までです。

## インターネットラジオ局をお気に入りに登録する

お気に入りはメニュー画面の先頭にリストアップされますので、登録すると選局が容易にできます。

## 登録したいインターネットラジオ局を再生中に、MEMORYを押す。

インターネットラジオ局が登録されます。

## お気に入りの登録したインターネットラジオ局を聴く

**1** △ ▽ で “Favorites” を選び、ENTER または ▷ を押す。

**2** △ ▽ で好みのインターネットラジオ局を選び、ENTER または ▷ を押す。  
自動的にインターネットに接続して、再生をはじめます。



**FAVORITES/ALL MUSIC** を押しても、お気に入りのフォルダーを表示できます。

## お気に入りの登録したインターネットラジオ局を削除する

**1** △ ▽ で “Favorites” を選び、ENTER または ▷ を押す。

**2** △ ▽ で削除したいインターネットラジオ局を選び、MEMORY を押す。

**3** ▷ を押して、“Yes” を選ぶ。  
選ばれたインターネットラジオ局を削除します。  
削除を取り消す場合は、◀ ボタンを押してください。

## パソコンに保存されている音楽ファイルや画像ファイルを再生する

音楽ファイルや画像ファイル、プレイリストを再生することができます。

**1** △ ▽ で再生したいファイルのあるパソコンのホスト名を選び、ENTER または ▷ を押す。

**2** △ ▽ で検索項目またはお好みのフォルダを選び、ENTER または ▷ を押す。  
再生可能な音楽ファイルの先頭には、▶ が付きます。また、再生可能な画像ファイルには、🖼️ が付きます。

**3** △ ▽ で好みのファイルを選び、ENTER または ▷ を押す。  
再生がはじまります。

### 音楽ファイルの選択

再生中に△、◀◀を押すと前のファイルに、▽、▶▶を押すと次のファイルに移動します。



- 音楽ファイルの再生には、必要なシステムとの接続および設定が必要です (▶▶ 12 ページ)。
- あらかじめパソコンのサーバーソフトを起動し、ファイルをサーバーコンテンツとして設定してください。詳しくは、サーバーソフトの取扱説明書をご覧ください。
- ファイルの静止画のサイズによっては、表示されるのに少し時間がかかる場合があります。

## お気に入りの登録して再生する

音楽ファイルや画像ファイルについてもインターネットラジオと同様の操作で、お気に入りの登録して再生することができます。

### ご注意

下記の操作をおこなうと、ミュージックサーバーのデータベースが更新され、お気に入りの登録した音楽ファイルが再生できなくなる場合があります。

- ミュージックサーバーを停止し、再起動した場合
- ミュージックサーバーで音楽ファイルを削除または追加した場合

## その他の情報

## ネットワークについて

### Windows Media Player Ver.11

マイクロソフト社が無料で提供しているメディアプレーヤーです。

Windows Media Player Ver.11 で作成されたプレイリストや WMA、DRM WMA、MP3、WAV ファイルなどが再生可能です。

### vTuner

インターネットラジオの有料オンラインコンテンツサービスです。

本サービスに関するお問い合わせは、下記 vTuner のサイトまでお願い致します。

vTuner Web サイト：<http://www.radiodemon.com>

本製品は、Nothing Else Matters Software and BridgeCo の知的財産権により保護されています。当該技術の本製品以外での使用または配布は、Nothing Else Matters Software and BridgeCo の許諾がない限り禁止されています。

### DLNA

- DLNA および DLNA CERTIFIED は Digital Living Network Alliance (デジタルリビングネットワークアライアンス) の商標 / サービスマークです。
- コンテンツには DLNA CERTIFIED™ 製品と適合しないものがある可能性があります。

## Windows Media DRM

マイクロソフト社が開発した著作権保護技術です。

- PlaysForSure ロゴ、Windows Media、Windows ロゴは米国、その他の国で、米国 Microsoft Corporation の登録商標または商標になっています。
- コンテンツプロバイダーは、自らのコンテンツ (“セキュアコンテンツ”) の完全性を保護するために、本デバイス (“WM-DRM”) に内蔵された Windows Media 用デジタル権管理技術を使用し、当該コンテンツに対する自らの知的財産権 (著作権を含む) が悪用されないようにしています。本デバイスは、セキュアコンテンツを再生するため、WM-DRM ソフトウェア (“WM-DRM ソフトウェア”) を使用しています。本デバイス内の WM-DRM ソフトウェアのセキュリティがあらゆる場合、セキュアコンテンツの所有者 (“セキュアコンテンツオーナー”) は、マイクロソフト社が、セキュアコンテンツをコピー・表示・再生する新たなライセンスを得る WM-DRM ソフトウェアの権利を取り消すよう要請することができます。この取り消しは、保護されていないコンテンツを再生する WM-DRM ソフトウェアの能力には影響がありません。インターネットまたはパソコンからセキュアコンテンツのライセンスをダウンロードするときはいつも、取り消された WM-DRM ソフトウェアのリストがデバイスに送られます。マイクロソフト社は、セキュアコンテンツオーナーに代わって、当該ライセンスとともに、取り消された WM-DRM ソフトウェアのリストをデバイスにダウンロードすることができます。

## 無線LANについて

### Wi-Fi®

無線 LAN の互換性接続を保証する団体 [Wi-Fi Alliance] の相互接続性テストを合格していることを示します。

### IEEE 802.11b

IEEE (米国電気電子学会) で LAN 技術の標準を策定している 802 委員会が定めた、無線 LAN の規格の一つです。無線免許無しで自由に使える 2.4GHz 帯の電波 (ISM バンド) を使い、最大 11Mbps の速度で通信をおこなうことができます。



表示の数値は、無線 LAN 規格の理論上の最大値であり、実際のデータの転送速度を示すものではありません。

### IEEE 802.11g

IEEE (米国電気電子学会) で LAN 技術の標準を策定している 802 委員会が定めた、無線 LAN の規格の一つです。IEEE 802.11b と互換性を持ち、同じ 2.4GHz 帯を使いながら、最大で 54Mbps の通信がおこなえます。



表示の数値は、無線 LAN 規格の理論上の最大値であり、実際のデータの転送速度を示すものではありません。

## インフラストラクチャ通信

無線 LAN アクセスポイントを利用したネットワークを「インフラストラクチャ通信」といいます。この機能を使うと、無線 LAN アクセスポイント経由で有線 LAN に接続したり、インターネットに接続したりできます。

無線 LAN アクセスポイントには、ワイヤレスプロトコルルータなどがあります。

## アドホック通信

無線 LAN でパソコン同士を接続する方法を「アドホック通信」といいます。この場合、インターネットには接続しません。

一時的な簡易ネットワークを構成する場合に適しています。

## ネットワーク名

### (SSID : Security Set Identifier)

無線 LAN のネットワークを構成するとき、混信やデータの盗難などを防ぐために、グループ分けをします。このグループ分けを「SSID (ネットワーク名)」でおこないます。さらにセキュリティ強化のために、WEP キーを設定し、「SSID」と WEP キーが一致しないと通信できないようになっています。一時的な簡易ネットワークを構成する場合に適しています。

## WEP キー (ネットワークキー)

データ通信をおこなう際にデータを暗号化するために使用する鍵情報です。本機はデータの暗号化 / 復号化とともに同一の WEP キー (ネットワークキー) を用いるため、通信する相手と同一の WEP キーを設定する必要があります。

## WPA (Wi-Fi Protected Access)

Wi-Fi Alliance が策定したセキュリティ規格です。従来の SSID (ネットワーク名) や WEP キー (ネットワークキー) に加えて、ユーザ認証機能や暗号化プロトコルを採用して、セキュリティを強化しています。

## WPA2 (Wi-Fi Protected Access 2)

Wi-Fi Alliance が策定した WPA の新バージョンです。WPA と比べ、より強力な AES 暗号に対応しています。

## WPA-PSK/WPA2-PSK (Pre-shared Key)

あらかじめ設定した文字列が無線 LAN アクセスポイントとクライアントで一致した場合、相互認証をおこなう簡易認証の方式です。

## パスフレーズ

WPA 認証方式の一つ、WPA-PSK/WPA2-PSK 認証で使用される暗号キーのことを指します。

## TKIP

### (Temporal Key Integrity Protocol)

WPA で使用される、ネットワークキーの一つです。暗号化アルゴリズムは WEP と同じ RC4 ですが、1 パケットごとに暗号化に使用するネットワークキーを変更することで、セキュリティレベルが高くなっています。

## AES

### (Advanced Encryption Standard)

現在用いられている DES、3DES に代わる次世代の標準暗号方式で、強固な暗号方式として無線 LAN への幅広い普及が見込まれています。暗号化アルゴリズムには、ベルギーの暗号開発者が開発した「Rijndael (ラインダール)」が採用され、データを固定のプロトコル長で区切ってそれぞれ暗号化をおこないます。データ長は 128、192、256 ビット、鍵の長さは 128、192、256 ビットがサポートされていて暗号強度は非常に高く設定されています。

# 故障かな？と思ったら

## ❑ 各接続は正しいですか

## ❑ 取扱説明書に従って正しく操作していますか

本機が正常に動作しないときは、次の表に従ってチェックしてみてください。

なお、この表の各項にも該当しない場合は本機の故障とも考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

もし、お買い上げの販売店でお分かりにならない場合は、当社のお客様相談センターまたはお近くの修理相談窓口にご連絡ください。

### 【共通】

症状	原因	対策	関連ページ
音が出ない。 映像が映らない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● iPod が再生していない。</li> <li>● iPod が本機に正しく接続されていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● iPod が再生していることを確認してください。</li> <li>● 本機のドックコネクタに正しく接続されているかを確認してください。</li> <li>● 接続を確認してください。</li> </ul>	<p>—</p> <p>—</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● AC アダプターが本機または電源コンセントから抜けている。</li> <li>● コントロール・オーディオケーブルまたはSビデオケーブルが正しく接続されていない。</li> <li>● テレビの入力切り替えが違う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 接続を確認してください。</li> <li>● テレビの入力切り替えを接続した映像入力端子に合わせてください。</li> </ul>	<p>11</p> <p>11</p> <p>—</p>

### 【リモコン】

症状	原因	対策	関連ページ
リモコンを操作しても、正常に動作しない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電池が消耗している。</li> <li>● 本体から離れすぎているか、角度が良くない。</li> <li>● 本機とリモコンの間に障害物がある。</li> <li>● 乾電池の ⊕ と ⊖ が正しくセットされていない。</li> <li>● 本機のリモコン受光部に強い光（直射日光、インバータ式蛍光灯の光など）が当たっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新しい乾電池と交換してください。</li> <li>● リモコンは、本機から約7メートルおよび30°以内の範囲内で操作してください。</li> <li>● 障害物を取り除いてください。</li> <li>● 正しい極性でセットしてください。</li> <li>● 受光部に強い光が当たらない場所に設置してください。</li> </ul>	<p>7、8</p> <p>8</p> <p>8</p> <p>7、8</p> <p>8</p>

## [NET]

症状	原因	対策	関連ページ
インターネットラジオが再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>LAN ケーブルが正しく接続されていないか、ネットワークが切断されている。</li> <li>対応していないフォーマットで放送されている。</li> <li>パソコンまたはルータのファイアウォールが働いている。</li> <li>ラジオステーションが放送を停止している。</li> <li>IP アドレスが違っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>接続状態を確認してください。</li> <li>本機で再生できるインターネットラジオのフォーマットは、MP3、WMA のみです。</li> <li>接続しているパソコンまたはルータのファイアウォールの設定を確認してください。</li> <li>放送中のラジオステーションを選んでください。</li> <li>本機の IP アドレスを確認してください。</li> </ul>	12 24 13 — 16～19
パソコンに保存してある音楽ファイルが再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファイルが対応しているフォーマット以外で記録されている。</li> <li>著作権保護のかかったファイルを再生しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>対応しているフォーマットで記録してください。</li> <li>本機では著作権保護のかかったファイルを再生することはできません。</li> </ul>	24 24
サーバーが見つからないか、サーバーに接続できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>パソコンまたはルータのファイアウォールが働いている。</li> <li>パソコンの電源が入っていない。</li> <li>サーバーが起動していない。</li> <li>本機の IP アドレスが正しくない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>接続しているパソコンまたはルータのファイアウォールの設定を確認してください。</li> <li>電源を入れてください。</li> <li>サーバーを起動してください。</li> <li>本機の IP アドレスを確認してください。</li> </ul>	13 — — 16～19
プリセットまたはお気に入りに登録したラジオステーションに接続できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ラジオステーションが放送を休止している。</li> <li>ラジオステーションがサービスを停止した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>しばらく時間をおいてやり直してください。</li> <li>放送中のラジオステーションを選んでください。</li> </ul>	— —
接続できないラジオステーションがある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>放送局が混雑しているか、現在放送を休止している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>しばらく時間をおいてやり直してください。</li> </ul>	—
再生中に、音が途切れることがある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ネットワークの通信速度が遅いか、通信回線またはラジオステーションが混雑している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>故障ではありません。ビットレートの高い放送データを再生している場合や、通信の状況によっては、音が途切れることがあります。</li> </ul>	—
音質が良くないまたは再生中にノイズが入る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>再生しているファイルのビットレートが低い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>再生しているファイルのビットレートが低い。</li> </ul>	—



## 【無線LAN】

症状	原因	対策	関連ページ
ネットワークに接続できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● SSID およびネットワークキー（WEP など）の設定が正しくない。</li> <li>● 電波状態が悪いため、電波が届かない。</li> <li>● 設定した端子と接続している端子が合っていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ネットワークの設定と、本機の設定内容を合わせてください。</li> <li>● 無線LANのアクセスポイントからの距離を短くしたり、障害物をなくしたりして、見通しを良くしてから接続し直してください。また、電子レンジや他のネットワークのアクセスポイントから離して設置してください。</li> <li>● アクセスポイントのチャンネル設定を、他のネットワークで使用しているチャンネルから離して設定してください。または、ネットワークケーブルを使用して接続してください。</li> </ul>	17～19 — —
再生が途切れる。または再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 設定した端子と接続している端子が合っていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アクセスポイントのチャンネル設定を、他のネットワークで使用しているチャンネルから離して設定してください。または、ネットワークケーブルを使用して接続してください。</li> </ul>	—

## 再起動 / リセット操作

本機をご使用中に「ネットワークの設定には問題ないが、ネットワークに接続できない」、「iPod が認識されない」、「リモコンで操作できない」など不具合が生じたときに、以下の操作で解決できる場合があります。

□ **本機の AC アダプターを電源コンセントから抜き、約 30 秒後に再度挿入する（再起動操作）**

□ **リセット操作をおこなう**

設定内容を初期化したい場合や、再起動操作をおこなっても不具合が改善されない場合におこなってください。

### ご注意

リセットすると設定された内容が初期化され、お気に入りの登録された内容や Recently Played リストなどはすべて消去されますので、あらかじめご了承ください。

### 【リセットのしかた】

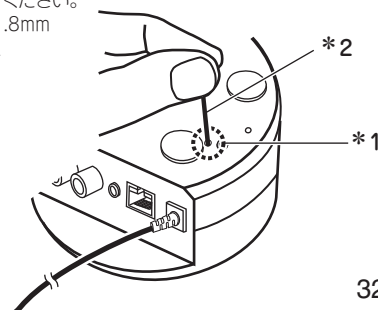
本機の電源がオンのときにリセット用穴（\*1）に細い棒（\*2）を挿入し、本機内部のリセットボタンを押す。

● 自動的に再起動します。その後、GUI 画面を表示し、リセット完了となります。

※ 本機内部のリセットボタンを押すための細い棒（つまようじやゼムクリップを伸ばしたものなど）を準備してください。

太さ（径）： 0.8mm～1.8mm

長さ： 30mm 以上



## 保証とサービスについて

- 1 この商品には保証書を添付しております。  
保証書は所定事項をお買い上げの販売店で記入してお渡し致しますので、記載内容をご確認のうえ大切に保存してください。
- 2 保証期間は、お買い上げ日より 1 年間です。  
万一故障した場合には、保証書の記載内容により、お買い上げの販売店またはお近くの修理相談窓口が修理を申し受けます。但し、保証期間内でも保証書を添付されない場合は、有料修理となりますので、ご注意ください。  
詳しくは、保証書をご覧ください。
- 3 保証期間後の修理については、お買い上げの販売店またはお近くの修理相談窓口にご相談ください。  
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理致します。
- 4 本機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後 8 年です。
- 5 お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただきます場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- 6 この商品に添付されている保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 7 保証および修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理相談窓口にご相談ください。  
詳しくは、付属品『製品のご相談と修理・サービス窓口一覧表』をご参照ください。

## 主な仕様

### □ iPod用コントロールドック

電源：	DC IN 6V
外形寸法：	120（幅）×43.8（高さ）×120（奥行き）mm
質量：	280 g
端子：	アナログ音声出力端子×1、 S映像出力端子×1、 コントロール端子×1、 イーサネット端子×1 無線LANアンテナ端子×1

### □ ACアダプター (KSAFC0600150W1UV-1)

定格電圧：	100 - 240 V、50/60 Hz
定格電流：	0.3 A

### □ 無線LAN

ネットワーク種類（無線LAN規格）：	IEEE 802.11b準拠 IEEE 802.11g準拠 (Wi-Fi <sup>®</sup> 準拠) *
転送レート：	DS-SS: 11/5.5/2/1 Mbps (自動切り替え) OFDM: 54/48/36/24/18/12/9 /6 Mbps (自動切り替え)
セキュリティ：	SSID (ネットワーク名) WEPキー (ネットワークキー) (64/128ビット) WPA-PSK (TKIP/AES) WPA2-PSK (TKIP/AES)
使用周波数範囲：	2,400 MHz~2,483.5 MHz
チャンネル数：	IEEE 802.11b準拠： 13ch (DS-SS) (そのうち1チャンネルを使用) IEEE 802.11g準拠： 13ch (OFDM) (そのうち1チャンネルを使用)

## □ リモコン (RC-1087 (白), RC-1088 (黒))

乾電池： CR2025  
外形寸法： 42.5 (幅) × 100 (高さ) × 12 (奥行き) mm  
質量： 35 g (電池を含む)

\*: Wi-Fi® 準拠とは、無線LANの相互接続性を保証する団体「Wi-Fi Alliance」の相互接続性テストに合格していることを示します。

- ※ 仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。
- ※ 本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では使用できません。
- ※ 本機は国内仕様です。  
必ずAC100Vのコンセントに電源プラグを差し込んでご使用ください。AC100V以外の電源には絶対に接続しないでください。



ご適用になる前に
接続のしかた
設定
再生のしかた
その他の情報
故障かな？と迷ったら
保障とサービスについて

# 株式会社 **デノン** コンシューマー・マーケティング

本 社 〒 104-0033 東京都中央区新川 1-21-2  
茅場町タワー 14F

お客様相談センター TEL : **045-670-5555**

【電話番号はお間違えのないようにおかけください。】

受付時間 9 : 30 ~ 12 : 00、12 : 45 ~ 17 : 30

(弊社休日および祝日を除く、月~金曜日)

故障・修理・サービス部品についてのお問い合わせ先(サービスセンター)については、  
次の URL でもご確認できます。

<http://denon.jp/info/info02.html>

後日のために記入しておいてください。

購 入 店 名 : 電 話 (      -      -      )

ご購入年月日 :                      年              月              日